

遺族の話から考えたこと

- 身近な家族（親族）だからこそ言えない（言ってはいけない）ことがある
- 家族を気遣って言えないこともある
- 家族も心配だが、自分の話を聞いてほしい
- 真面目に聞いてくれる第三者の存在が助けになる
- 第三者とは、同じような体験をした当事者が良い場合もあれば、専門家が良い場合もある

支援できることは…

まずは、悲しい時に悲しむことができる環境のお手伝い

直後は直接的な支援の方が遺族は助かります

時間が経過してからの方が、話す場がない

1年後の命日近くに声をかけてくれると、覚えていてくれたことがとても嬉しいです